

重機や資材について積極的質問

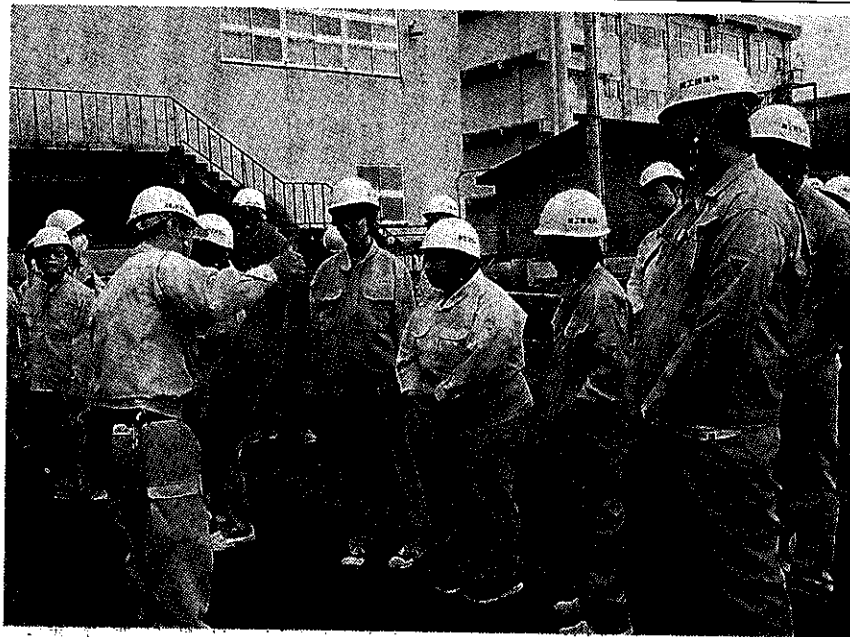
鶴岡工業高校定時制の生徒たちが1日、「進路研修」で同校体育館改築工事の現場を見学したり、地元企業を訪問するなど働く現場に触れた。

鶴岡工業高校定時制の生徒たちが1日、「進路研修」で同校体育館改築工事の現場を見学したり、地元企業を訪問するなど働く現場に触れた。研修は地元企業などについて学び進路選択に役立てようと毎年この時期に行っている。

この日は定時制1〜4年生22人が参加。同校体育館

改築工事現場の見学では、現場所長の石川英樹さんが工事概要や着工からこれまでの経緯を紹介。その後、ヘルメットを装着して現場を見学した。生徒たちは現場で使われている重機や資材について積極的に質問していた。

生徒会長の板垣美奈さん(18)は「建築の授業で習っていることが目の前で繰り返



を進路選択に役立てたい」と話していた。

体育館改築工事が進む現場を見学する鶴岡工業高定時制の生徒ら

写真